



ROTARY CLUB OF

NARA - WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN
2650 No. 2393

2020. 2. 27

創立 1969年(昭和44年)12月13日
例会日 毎週木曜日18:00より
事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地
例会場 奈良ロイヤルホテル内
TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-20002019～2020年度
国際ロータリーのテーマ2019～2020年度
地区のスローガン

伝統と革新 世界はひとつ

国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・マロニーRI第2650地区ガバナー
佐竹 力總安井会長
クルーズ船?で乾杯杉村副会長
祈り、130mm 安らぎを願う会長 安井 清悟
会計 相澤 万裕子
理事 渡邊 巍副会長 杉村 仁
会場監督 井上 直治
会報委員長 野阪 幸男会長エレクト 佃 尚彦
理事 植野 洋志直前会長 追山 重法
理事 谷垣 嘉輝幹事 佐川 寛一
理事 金田 宗寛

今月は 平和と紛争予防/紛争解決 月間です

第25回(2393回)例会プログラム令和2年2月27日(木)
奈良RC合同例会 奈良ホテルにて

1. 開会宣言 点鐘
2. ソング「四つのテスト」
3. 来訪者紹介
4. 出席報告
5. 会長の時間
6. ニコニコ報告
7. 委員会報告・幹事報告
8. 卓話: 漆芸家 北村 繁様
「漆芸の本質」
9. 閉会宣言 点鐘

第23回 (2391回) 例会報告 2020. 2. 6(木)

ソング

「ロータリーって何だろう」

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通算 2392 回	44	4/12	25/32	7	80.6%
通算2390回修正	44	9/12	32/32	0	100.0%

会長の時間 (安井会長)

コロナウイルスが国内を走り回っています。どんどん感染が広がってきている様です。ここまでくると、そのうち新型インフルエンザが大流行した5年くらい前の様に、県内あちこちで検査検査になってくるのかもしれません。先日、関空に行ってきました。21時頃だったのですが、ほとんど人がいませんでした。インバウンド需要が高かった頃は深夜になっても海外からの観光客でにぎわっていたのが嘘のようです。また、到着便も遅れずに降りてきます。今まででは滑走路に余裕がなかったのか、いつも延着になっていた様に感じていました。今までが異常だったのでようか。しかしながら、皆様感染予防して気を付けましょう。

先週は細則によってお休みでした。2月8日の土曜日に内藤元幹事と一緒に、2015－2016年度の県下会長幹事同窓会に行ってきました。四季亭で大層な料理を頂きまして、二人ともご機嫌でその時間を過ごしました。ロータリーは毎年会長幹事が変わりますので、その年度その年度の同窓会が有ります。やっていない年度もあるようですが大体は4～5年経ったら行っている様です。大体は第1回目は奈良クラブが幹事クラブに成ってくれます。県下のすべてのクラブが何らかの形で奈良クラブから分かれているのでそうなってしまうのでしょうか。参加された皆様それぞれでロータリーライフを過ごされている様で、幹事になっておられた方は、今年度で会長エレクトとかになられていました。

他のクラブにはあまり行っておられないロータリアンの皆様。一度他のクラブを訪問されるのも良いものかと思います。クラブに入会して年数が浅い方は少し行きにくいかもしれませんが、慣れれば面白いものです。奈良西とは違う一面も垣間見えるときもしばしばです。これを持ちまして会長の時間とさせていただきます。

ニコニコ報告

安井清悟会長

今日は中華料理です。段々とジプシー倶楽部になってきたみたいです。会員の皆様変わらぬ御参加に感謝感謝。

林秀彦P会長

雨水と季節が移っても雪が降ったり、毎日3月～4月のような暖かさ、これでよいのでしょうか。コロナウィルス何とかならないでしょうか。

三木武彦P会長、谷垣義輝、有馬康明P会長、佃尚彦、猪上正孝、下村由加里、内藤源美、渡邊巖、佐川寛一、川野隆祐、松山悦啓、榎木晋作、野阪幸男、寺田信弘、小松玲子、福川

益則、加藤又拡、山川喜平会員

コロナウィルス蔓延、イベント中止続出ですが、頑張って日本経済盛り上げましょう。

東山光秀会員

2月29日地区ロータリーの増強アクション会議でソングリーダーをします。良かったら見に来てください。

幹事報告（佐川幹事）

来週2月27日は、奈良ロータリークラブと合同例会で御座います。お昼の例会ですので、奈良ホテルに、12時に集合でお願いします。

第1回家庭集会報告

『奈良西ロータリークラブと2650地区はどういう関係であるべきか？』

■第1班・第3班合同

場所：靈山寺

日時：令和2年2月1日（土）18時～

第1班リーダー 中井肇一 サブリーダー 三木武彦

林秀彦、大濱正徳、追山重法、渡邊巖、東山光秀、笛本麻琴、野阪幸男、加藤又拡

第3班リーダー 寺田信弘 サブリーダー 安井清悟

谷垣嘉輝、佐川寛一、松山悦啓

結論

地区とは今まで諸先輩の方々のおかげで良い関係を保ってきた。今後も良い関係づくりをした方が良い。

地区に頼っているクラブも有れば、独自に活動しているクラブも有ります。

奈良西RCの独自性を保ちながら地区とは良い関係作りを行った方が良い。

さらに、地区に若手のメンバーが参加して委員会活動を経験することは自身のスキルアップにもつながります。そして情報をフィードバックして欲しい。

そして地区に対して奈良西RCをアピールしクラブの地位向上、ガバナーを輩出できるクラブを目指したい。

理由

地区との付き合いは正直面倒くさいのは本音です。

地区大会、IM、研修会、その他とたくさんあります。

周年事業、奉仕活動に補助金を頂けるのも地区への寄付金も含め良い関係作りをしているからです。

補助金を頂ける事業計画は、2、3年の計画準備期間も必要です。大きな方針変更はできないのでその点にも留意する必要がある。

今までの、基準は守ってロータリー活動を行うのがよい。

寄附も行い、補助金も頂く。

会長方針に従ってクラブ運営を行う。



第1回家庭集会報告(続き)

■第2班

場所:奈良百楽

日時:令和2年1月28日(火)

リーダー 福川益則 サブリーダー 有馬康明

山上巖、松川信夫、内藤源美、下村由加里、植野洋志、井上直治、猪上正孝、松中隆

現状把握

【財務】①奈良西ロータリークラブから2650地区へは、

年間 1, 548, 000円拠出(会員一人あたり34,240円)

内容項目:地区資金分担金 45万円

地区大会分担金 45万円

ガバナー事務所分担金:22.5万円

IM分担金:13.5万円

IM奈良県分担金:4.5万円

その他

②2650地区から奈良西RCへは、今年度 781,488円の地区補助金

内容項目:奈良西ロータリークラブ50周年記念事業に係る、電波時計塔等事業費の一部
(同事業の総費用は300数十万)



地区補助金は、毎年度定期的に交付されるものではなく、各RCの申請に基づき、地区的審査を受けて交付される。

地区補助金については、事業の性格や継続性等により補助率が異なる。

某RCからの情報によれば、震災地区への奉仕事業に関してはほぼ申請額の100%を毎年補助金として受け取っている事例もある。

【人的交流】①奈良西ロータリークラブから2650地区へは、地区委員を派遣している。(現状2名)

ただし、地区委員としてどのような活動をされているかということについて、具体的に把握している奈良西ロータリークラブの会員は少ない。

②会長になると、年間4~5回地区での会合や研修がある。

～これらの現状を踏まえ～

どういう関係であるべきか、あるいは、現状の問題点

①まず、奈良西RCの会員の多くが、2650地区の活動方針や内容を理解すべく会長や地区委員から、定期的に説明を受ける機会、を創設したらどうか。いわゆるボトムアップを図る。

②そういった会員の理解のうえで、2650地区の方針に沿った、かつ、奈良西RC独自の奉仕活動を継続的に行うべき。

③ただ、会長が1年で交代するため、継続性のある奉仕事業を実現するには、会長会等にて、中長期的な活動方針を決めたらどうか。



■第4班

場所:奈良ロイヤルホテル 竹の家

日時:令和2年2月2日(日)18時~

リーダー 木村和弘 サブリーダー 佃尚彦

吉村信夫 津山初雄 中西吉日出 川崎祥記 川野隆祐 金田宗寛、榎木晋作 植野教夫 小松玲子

話合い内容

今回集まったメンバーで地区について知る者が少なかったため、昨年11月安井会長の卓話「財団について」と、2650地区のホームページを資料として話し合った。

「ロータリーはそれぞれの単独クラブの連合体であり、その集まりが2650地区やRIとなっている。地区的運営はそれぞれのクラブから会員が地区委員として行っている。」「地区補助金は、毎年地区から補助してもらえるようにしていかなくてはならない。」「地区補助金は、お金だけの奉仕事業でなく体の奉仕も求められる。一度やった事業と同じことを翌年に計画すると、認められにくくなる。毎年違う奉仕事業を考えなくてはならない。」などのことを参考に話し合った。

第1回家庭集会報告(続き)

- ・地区に出てみる。一人ひとりが考えて奉仕の仕方を学ぶことが必要
イベント等には参加すべきである。日程的な制約はあるが、地区大会や各委員会主催の研修会などには参加してみる。
- ・地区補助金について
いろいろと難しい面は有るだろうが、毎年申請していく方向で検討していく。

奈良西RC通信8

奈良西ロータリークラブ会長

安井 清悟さん(58)

会員が編集、閲覧も可能

ロータリークラブは例会のたびに「週報」と呼ばれるクラブ会報を発行している。内容は会長のあいさつ文をはじめ、ニコニコ報告などの毎週の募金の報告、奉仕活動、卓話のゲストのお話などさまざまである。このほかにも会員の誕生日や理事会の内容、次回例会の告知などもあり、それぞれのクラブの特徴が表れる。

奈良西ロータリークラブの週報には、親睦事業や大きな奉仕事業の報告などが数多く掲載されている。50周年

週 報

奈良西
ロータリークラブ
通
信

8

奈良新聞2月20日掲載

Rotary
Club of Nara-West



CLUB PLAN TO DINE

記念例会の際は記念例会報を発行し、クラブ会員の皆さんにひとことをいただいた。

例会は毎週行われるので、広報担当

合も少なくない。

ほんどの会員がホームページを開設している。そこで毎回の週報を閲覧できるクラブも多いので、興味のある方は一度ご覧いただきたい。そのクラブの特徴を感じ取れ



奈良西ロータリークラブの週報

の会員はなかなか大変だ。

第26回(通算2394回)例会予告
例会日 令和2年3月5日(木)

理事会
臨時総会

卓話: 下村 由加里会員
「職業奉仕卓話 中小企業でもできる働き方改革」

(担当:野阪、オフオス)



佐川幹事
じいじ